



幸せな1年に
なりますように

12月14日、湯原小学校でしめ縄づくり体験教室が開催されました。毎年、伝統文化の継承を目的として、真庭市シニアクラブ連合会湯原支部の会員が講師となっており、6年生の児童が参加。今回は、6年生の児童が参加。作ったしめ縄は、児童が持ち帰り、自宅に飾られるそうです。家族に見せるのが楽しみという声が聞かれました。

新年のごあいさつ	P02～
共生のまち まにわを目指して	P04～
市政トピックス	P08～
お知らせ	P10～
研鑽に栄誉	P21～
真庭が好き 読者の広場	P22～
真庭人 山崎樹一郎さん	P26～
健康のススメ	P27～
ぐるっと真庭 まちの話題	P28～
飛躍、日本から世界の大宮踊へ	P30～

2023年1月

未来を展望した共生社会真庭をめざして みんなで育む子育てのまちへ

真庭市長 太田 昇

新年、おめでとうございます。皆様方におかれましては、「長引くコロナ禍から何とか早く脱却したい」との願いを持って、心新たに新春をお迎えのことでしょう。

真庭市としては、これまでコロナウイルスの感染とまん延の防止に努めつつ、市民のくらしや経済を守るために、多面的な対策を多数講じて参りました。この3年間のコロナ・物価高騰対策は、事業費で総額117億円に達しています。

そのような中、2022年2月、国際法の規範を踏みにじったロシアのウクライナ侵略が始まり、その影響により世界経済がさらに変調をきたし、燃料、食料などの流通の混乱と物価高騰を招いています。日本のエネルギー自給率や食料自給率の低さから社会経済自体のもろさが浮き彫りになり、また、ロシアの核使用の懸念や環境問題など、地球規模の危機感が高まっている現状にあります。

しかし、市民の皆様と真庭市政は、そのような厳しい状況にひるむことなく、果敢かつ機敏に対応してきました。Withコロナに知恵を出し、市内各地でイベントが復活し、年末には寒さに輝くSDGsツリーやイルミネーション、第九の演奏会などと、昨夏以後の催しには想定以上の人々が市内外から集まり、にぎわいを取り戻しています。蒜山では「GREEN

able HIRUZEN」の波及効果によりさまざまな業種が進出し、コロナ発生前を超える多数の来訪者で活況です。SDGs 未来都市、脱炭素先行地域としての事業も着実に展開しています。

特筆すべきは、農村地真庭において新たな文化、芸術活動が花開きつつあることです。市民有志によるミニシアターもでき、真庭市民である映画監督山崎樹一郎氏が真庭市を舞台にして制作した「やまぶき」がカンヌ国際映画祭など数々の映画祭に招待され、クローチアの映画祭ではグランプリを獲得しました。蒜山に古くから伝わる大宮踊のユネスコの無形文化遺産への登録、北房地区における市民・大学・行政連携の古墳発掘調査の実施、さまざまな演奏機会の増加など、嬉しい動きもあります。

また、念願であった発達障害支援センターを設置するとともに、元気な高齢者づくりの拠点集いの場は70力所を超え、SDGs 連携団体は300を超え、共生社会実現に向けた検討も進んでいます。

本年も、「しあわせづくりの条件整備会社」である真庭市は、安全の確保を前提にして、くらしの豊かさを生み出す循環型の地域経済の推進とともに、文化芸術、教育などの興隆を目指し、さらには「真庭市デジタル地域通貨まにこいん」の導入など、「デジタル技術を活用しつ

つ、共生の地域社会まにわの実現へ歩をさらに進めてまいります。

少子高齢化が進む今だからこそ、「だれ一人取り残すことなく、平和のうちに生存する基本的人権を実現する」という日本国憲法の理念に基づいて、

共に生きる地域社会の形成が重要ですが、年間出生数が全国で80万人を切る見通しで、真庭市でも200人強という急激な少子化や、若者の流出などによる人口減少は、その地域基盤を崩すことになり、強力な対策が必要です。今年も卯年です。安心して結婚し、子どもを産み育てることができるよう、みんなが育む子育てのまちにしたいという思いはありませんか。「生まれてよかった、住んでよかった、来てよかった」という温かい真庭をともに築いてまいりましょう。

そのためには、平和と希望が前提条件です。軍備だけで国民や

市民は守れません。戦争は不幸と憎悪を拡大するだけです。核戦争で地球と人類が滅亡する可能性があります。平和と希望は、諸国民の信頼と連帯と人権擁護によつて可能になります。民主主義社会を支える私たち主権者がこのことをよく自覚して、行動する年にしたいものです。結びに、本年が、安寧で皆様方お一人おひとりとつって幸多からん年になることをお祈りいたしますとともに、真庭市政として精一杯お力添えすることをお約束して新春の挨拶といたします。



市民に見てもらえる議会を目指すべく さらなる議会改革に挑む

真庭市議会 議長

小田 康文

新年おめでとうございます。市民の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

さて、約3年にも及ぶ新型コロナウイルス感染症の脅威は、いまだ収束の兆しさえ見えないまま、新たな変異株の出現に憂慮しています。昨年2月に始まったロシアによるウクライナ侵略についても、約1年が経過しようとしています。事態の好転は見通せない状況であるばかりか、世界的な物価上昇や景気減速に歯止めがかからない情勢を招いています。また、昨年12月には核戦争のリスクが高まっているとの報道があり、世界全体が核の脅威にさらされていることを改めて実感したところです。

こういった中、市民の皆様は不安な日々を過ごされ、不自由な生活を強いられていることと存じます。今後も経済情勢の劇的な好転が見込まれない中、議会といたしましても、二元代表制として車の両輪に例えられる執行部と議会の連携をより密にし、市民の皆様の安全で安心な暮らしを守るため、議会全員、一致団結するとともに、英知を結集し、何としても、この未曾有の難局に挑み、

乗り越えられるよう、まい進してまいりる所存であります。

議会では、平成28年に15項目からなる議会活性化策を策定し、それに基づき、議会一丸となつて議会の活性化を推進してまいりました。しかし、策定から約6年が経過していることや、社会情勢が急激に変化していることなどを真摯に受け止め、議会活動に反映させる必要に迫られたことから、「政策立案」、「市民参画」、及び「情報発信」を3本の柱に、市民の皆様は今まで以上にってもらえる議会を念頭に、第2期目となる新たな議会活性化策の取りまとめを鋭意進めています。

近年、頻発化・激甚化する自然災害や新型コロナウイルス感染症の感染拡大など、社会課題が大きく変化する情勢に直面しています。議会としましても、それら課題に対応するため、オンラインの方法による議会の開催について、一昨年より調査研究を進め、昨年12月定例会において、関係例規を整備し、オンラインによる会議出席の導入に至り、いかなる状況下でも本来の議会機能を十分に維持、発揮できるであろう体制を構築しました。

また、議会広報紙やホームページ

などで議会活動をお知らせしてまいりましたが、コロナ禍において市民の皆様との交流機会が減少していることを受け、さらなる情報発信に努めるべく、昨年1月から「真庭市議会Facebook」を開設し、ほぼ毎日のペースで記事を投稿しています。さらに、昨年3月には議会情報番組「GIKAI HEADLINE」の放送を開始し、定例会ごとに議決結果や議会の動きなどを紹介していきます。今後とも議会活動に関する情報を市民の皆様迅速かつ丁寧にお伝えしてまいります。

これからの真庭市がどうあるべきか、地域の実情や課題に焦点を当て、市民の皆様、行政、そして議会がそれぞれの立場で考えるために、平成19年から開催しています議会講演会を、来る1月21日(土)に開催します。

4年ぶり6回目となる今回は、慶應義塾大学大学院教授の岸博幸氏をお招きし、「日本経済の展望」く地方活性への鍵」をテーマにご講演をいただきます。多くの皆様の聴講をお待ちしています。

結びに、市民の皆様にとりまして、本年が実り多き年となり、明るい一年になりますよう、議員一同、衷心より祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



だれもが自分らしく
生きていくことができる

共生のまちまにわを目指して

真庭市にとって一番大切なものは、市民一人ひとりの生活です。

真庭市には、熟年者や障がい者、妊産婦、子育て中の人、子ども、外国人などさまざまな人が暮らしています。中には、日常生活に何らかの不便さや不自由さを抱える人が存在することも事実です。だれもが自分らしく、安心して暮らしていくためには、あらゆる人がお互いの人権や尊厳を大切にして支え合い、いきいきと活躍できる「まち」にしていく必要があります。

共生社会を実現するために

私たちの「まち」は、住んでいる一人ひとりの思いや考え、行動で作られています。

だからこそ、共生社会を実現するためには、市民一人ひとりの理解が必要です。このため、市民が共生社会実現に向けて取り組むことができるように、市民運動として「市民会議」の設立を目指しています。

みんなちがって、みんないい

「わたしのふつうはあなたのふつうとは違う」かもしれない。「ふつう」や「当たり前」の意味は人によって違うからです。その気付きは、思い込みではなく、対話することから始まります。

市民会議の設立を目指していますが、まず設立のための対話から始めています。



世話人会でやっていること

市民会議の設立に向けて、目指す共生社会のイメージや市民会議の役割、できることなどについて市民と話をする機会として、「世話人会」を設置しました。真庭に暮らす人たちが、関わりのある人た



これまでの話し合いで

ちなどが、共生社会についての考えを話し合っています。
世話人会は、共生社会推進市民会議の設立を想定して開催していますが、共生社会に向けた広がりには、誰かによって強制されるものではありません。機運や流れ、背景をくみ取りながら自然に広がっていくものです。そのため、あらかじめ用意された共生社会推進市民会議設立への流れや枠組みにとられず、話し合っています。

世話人会は、これまでに4回開催してきました。その中で、市民、事業者、市役所には、どんな役割があるのか、市民にとつての共生社会とはどんなものなのか、市民会議の形態、参加の呼びかけ方法はどうするのがいいのか、市民会議でどんなことができるのかなどを意見交換しています。

「共生社会のイメージ」、「共生社会との関わり」について意見交換した際、個人が互いに共感し、理解しあうことの大切さについての議論がありました。また、共生社会という抽象的な理念を実現していくための、具体的な取り組みを考えていくことは、市民自身によ



る丁寧な話し合いや対話が必要で、市民会議設立に向けてゴールを決めずに進めていきたいという意見もありました。

今後どうやって進めて行くかについて参加者間で話し合ったときに、「対話」というキーワードと、市民会議にこだわらずに話しなが

ら進めていくことが大切ではないかという意見が出ました。

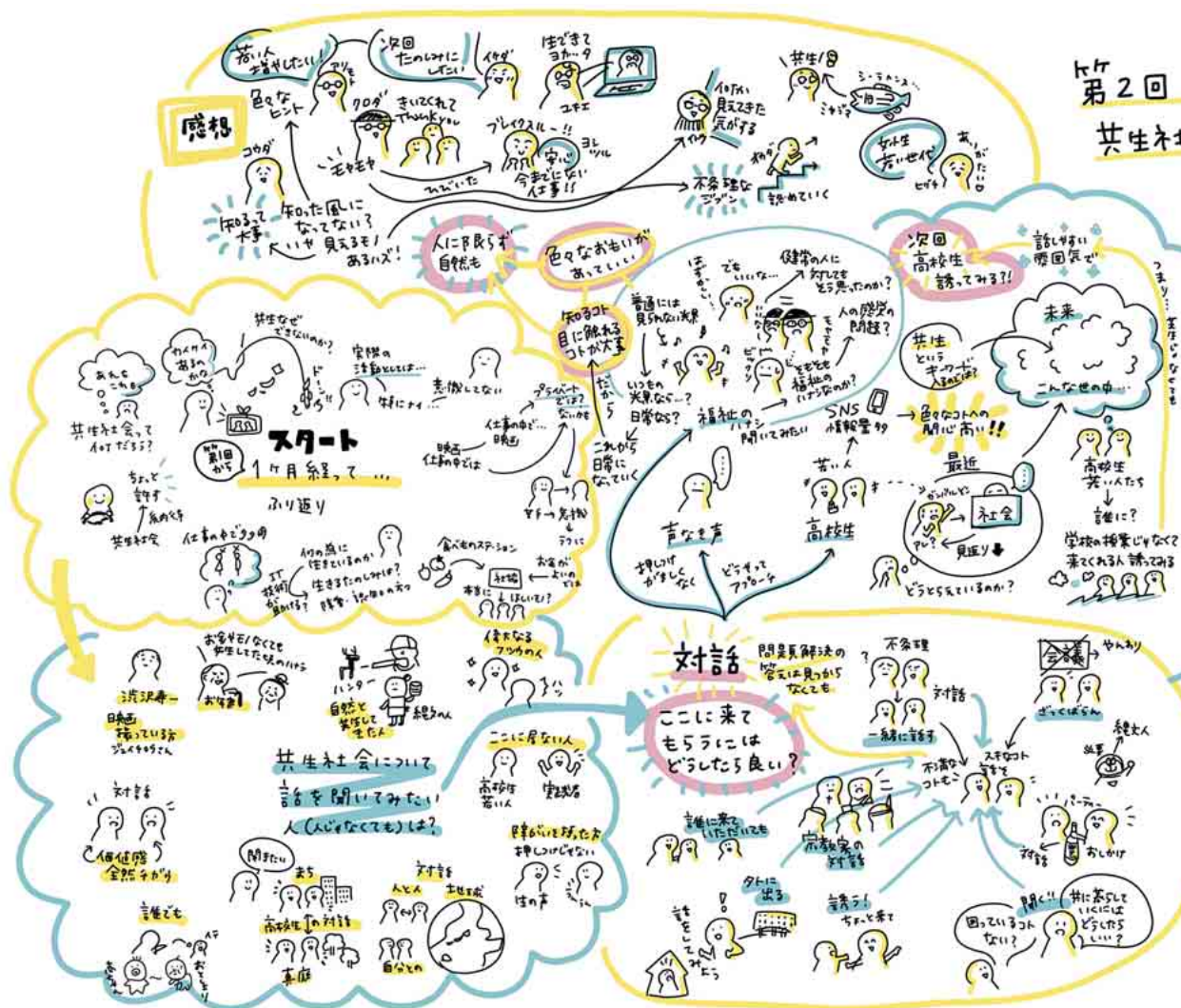
話し合っていると、生活の中で感じた違和感について投げかけがあり、それに対して参加者からそれぞれの体験談や考えを交えた対話へと広がるようになりました。

安心して話すことができる場があることで、互いの理解が深まることを実感する機会となりました。

世話人会では、共生社会に向けて、どうやって対話の場を広げていくかを対話しながら、市民への伝え方を考えています。世話人会での考えがまとまったら、市民の皆さんに呼びかけていきます。



第2回 真庭市 共生社会会議



第2回の世話人会から始めたグラフィックレコードです。話し合ったことや流れが目で見えて理解できるよう、会議中に、イラストを使って記録し、モニターに投影しながら進行しています。

「話を聞いてみたい人」について意見交換した際には、若い人に輪を広げていこうという意見がありました。そこで、次の回では高校生との対話を実施。世代を超えて、お互いの考えを話しました。参加した高校生からは、「難しかったけど、いろいろ考えた」、「いろんな意見が聞けた」といった感想を聞くことができました。

共生社会は、だれもが対象のことです。まずは、共生社会ってこういうものだよねというイメージをみんなが持つ。それに向かって、みんながそれぞれの立場でどうしたらいいか考え、実践する。そういうところまでいければいいなと思います。

友達に誘われて参加しました。普段なかなかしないような話題で、いろんな年代の人と討論ができています。みんな平等で平和に生きられる社会になればいいと思います。



池田 直正さん(上水田)



西尾 成矢さん(組)

共生社会という抽象的な理念を実現していくための
具体的な取り組みを考えていくには、
市民自身による丁寧な話し合いや対話が必要です

「だれもが自分らしくふつうに暮らせる
だれもがつながる
だれ一人取り残さない」

今はまだ、進み始めたばかりだけど
みんなで考えれば、きっと実現できるはず

だれもが自分らしく、安心して暮らしていける、
共生のまち、まにわへ

みんなで一緒に、未来に向かって考えていきましょう

問い合わせ先
総合政策課
TEL 0867-42-1169 (FAX 1353)

真庭市
ホームページ▶



真庭Well beingフェア 見て・聞いて・体験して福祉を学ぶ



様々な福祉に関する講演会を開催



作業所の紹介パネル展示



ミニ手話講座



要約筆記の体験コーナー

市政トピックス TOPICS

12月4日、真庭市は、福祉との出会いの一日にしようとして、勝山文化センターで、真庭ウェルビーイングフェアを開催しました。来場者は、福祉事業所で作られた食料品や木工品などの展示販売コーナーを回り、あじさいなど簡単な手話や、聞き取った言葉を短い文にまとめる要約筆記を体験するなど、福祉に親しんでいました。またこの日は、民生委員・児童委員退任者への感謝状伝達式と、新任または再任された委員への委嘱状伝達式の他、精神保健福祉士の本田政憲さんから3人の専門家による講演会も行われ、人とのつながり、寄り添うことの大切さを感じる一日となりました。

11月22日、岡山市の株式会社中国銀行本店で、真庭市と株式会社ゆうぎんフィナンシャルグループが、脱炭素などさまざまなSDGs達成に向けた取り組みに関する、包括連携協定を結びました。株式会社ゆうぎんフィナンシャルグループとして自治体と包括連携協定を結ぶのは、真庭市が初めてのこと。お互いの持つアイデアや人材で地域社会の課題を解決し、経済と環境と暮らしが連動する地域を目指していきます。

SDGs達成に向け連携 ちゅうぎんフィナンシャルグループと包括連携協定



互いのアイデアや人材で社会課題の解決を目指す



多くの人でにぎわった駅周辺

11月20日、美作落合駅・久世駅・中国勝山駅の3つの駅とその周辺を会場に、JR姫新線・旭川りんくろラインdeエコマルシェに、このイベントは、姫新線の利用促進につなげようと初めて開催。レンタサイクルやマルシェ、スタンプラリーなどさまざまな催しがあり、どの会場も多くの家族連れらでにぎわいました。真庭市では、姫新線の利用促進につながるイベントなどを、今後企画していく予定です。

JR姫新線・旭川りんくろラインdeエコマルシェ 身近な姫新線に親しもう



市長室から
こんにちは!

次代を担う頼もしい高校生 ～姫新線の存続と利便性の要望～

「姫新線の存続と利便性の向上をよろしく願います」と、はきはきした声で分厚い要望書をJR西日本岡山支社副社長に渡す、勝山高校生徒会長の友金日向さんら4人の高校生。12月15日、私は、そのそばで感動しながら立ち会っていました。

発端は、JR西日本が、姫新線、因美線、芸備線など大幅赤字路線について、廃止を含む、あり方を協議することを沿線自治体に呼び掛けたことです。JR西日本は、従来年間1,000億円ほどの純利益があったのですが、コロナ禍の影響により一昨年度は2,000億円超、昨年度は1,000億円超の赤字が出たのです。このままの状態が長期に続けば経営が困難になりますが、実は、今年度は300億円の黒字見通しで、今後経営が好転していくことが予想されます。

2022年は日本で鉄道が開業して150年、姫新線の津山・追分間が開通して99年。鉄道は日本の生活と産業を支えてきました。自動車交通が発達した今日、JRなど鉄道経営は大変ですが、安全、定時性、環境、大量輸送、蓄積した社会資本などを考えると、鉄道を安易に廃止してはなりません。将来に禍根を残します。欧米では鉄道が再評価され、ドイツでは脱炭素の推進のため水素燃料車の開発が進められているようです。JR各社も、ディーゼルカーに替わるEV車両、ハイブリッド車両の走行、開発を進めています。モーターを原動力にする方が環境に優しく、維持費も安価です。

道路は税金で建設管理、鉄道は利用者負担という構図を変える必要があります。加えて、例えば姫新線の津山・勝山間の年間赤字は4億円ですが、維持費の安い車両に変え、JRに公的な補助をし、利用者増を図れば、赤字額が減少し、その額は新幹線や不動産経営などの利益でカバーできるのではないのでしょうか。JR民営化と分割はそのためにしたのです。

鉄道は時代遅れではありません。新技術による車両の開発、一人乗りEVカー導入など2次交通の改善、併せて木材など重量物の貨物輸送の復活をすれば、鉄道はよみがえるはずです。

真庭市では、ウォッシュレット付きトイレへの改修など、6つの駅舎を整備しています。駐車場の整備など、利用しやすい環境づくりを進めます。鉄道は高校生や高齢者など車を運転しない人のためだけのものではなく、高齢化社会の中で地域の活力を維持するために必要な社会資本です。市民の皆さん、未来に生きる高校生の行動を無駄にせず、鉄道を守り、利便性を改善するために、沿線で連携してともに頑張ろうではありませんか。



署名をした協定書を持って記念撮影

11月30日、真庭市と株式会社パソナグループ、株式会社丹後王国ブルワリーの4者で、包括的連携に関する協定を締結しました。この協定により、農業を始めさまざまな産業で活躍する人材の育成や、地域産品を活かした商品開発やブランディング、ワーケーション希望企業の誘致、市内の高校魅力化支援など、さまざまな分野で一層連携を深め、民間の知見も活用して事業を推進していきます。

**包括的連携に関する協定締結式
人材育成など多分野で連携**



緊張感と高揚感に包まれ、初めてのトラクターに挑戦

12月8日、下河内のは場などで、真庭いきいき婦農塾、女性のための農業機械研修会を開催し、幅広い世代の女性ら19人が参加しました。農水省の農業女子プロジェクトに参画する井関グループの協力のもと、農機具の基礎知識を学び、トラクターや管理機、草刈り機などを使った作業を体験しました。参加者からは、こんな機会を求めていたという声や、これからもっと機械に乗ってみたいという声がかれました。

**女性のための農業機械研修会
意欲ある女性農業者を応援**

1月5日
(木)

真庭市内の加盟店で使えるお得な電子マネー

まにこいんテスト運用開始



真庭市オリジナルの電子通貨ができました。真庭市内の加盟店で使える
お得な電子マネーまにこいんのテスト運用を、1月5日(木)から開始します。

便利で簡単 まにこいんの使い方

- ①まにこいんのアプリをダウンロード
- ②まにこいんに現金をチャージ
- ③真庭市内の加盟店で利用しポイントをゲット

※詳しくは専用ホームページをご確認ください。

<https://manicoin.jp>

※令和4年度中は機能限定のテスト運用です。

まにこいん
取り扱い
加盟店を

募集中

専用
ホームページ

期間限定キャンペーン

期間:1月5日(木)~2月28日(火)

期間に真庭市内の加盟店でまにこいんを利用して支払いをすると、利用額
の20%のポイントを付与します。

※1人あたり5,000ポイントを上限として、後日付与します。

付与日程は、専用ホームページをご確認ください。

※予算上限に達した場合、期間内でも終了する場合があります。



問 総合政策課 田島・森田 TEL0867-42-1169(FAX1353)
Email:sogoseisaku@city.maniwa.lg.jp

真庭市
ホームページ

希望者はお早めに

大切な命を守る

新型コロナウイルス感染拡大中!

オミクロン株対応ワクチンの早期接種がおすすめです



オミクロン株に対応した新しいワクチンは、
前回接種日から3カ月経過すると**1回接種**できます。

※既にオミクロン株対応ワクチンを接種した人は対象ではありません。

※前回の接種から約3カ月を超えた人には、予診票を発送しています。

オミクロン株対応ワクチン
に期待できること

- ・従来株を上回るオミクロン株への**重症化・感染・発症予防効果**が期待できます。
- ・将来の**変異株にも効果**が期待できます。

- 予診票を紛失した人
- 真庭市に転入した人

予診票の発行が必要な人は
1. インターネット(右記QRコード)で申請
2. 市役所本庁舎および各振興局の窓口で申請、
発行ができます。



乳幼児接種

生後6ヵ月~4歳の人には、1回目を1月13日までに
接種することをオススメします。



インフルエンザとの同時流行にも注意 ~同時接種もできます~

インフルエンザ予防接種の費用助成、実施医療機関など
詳しくは、真庭市ホームページをご確認ください。



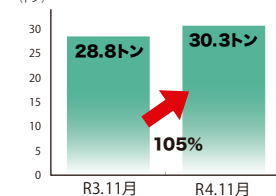
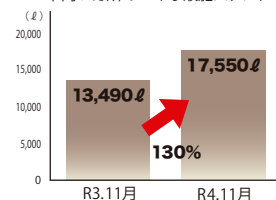
問 健康推進課 花房 TEL0867-42-1050(FAX1388)
Email:kksuishin@city.maniwa.lg.jp

真庭市
ホームページお知らせ
INFORMATION

資源循環

で
持続可能なまちへ環境課 資源循環対策室
TEL0867-42-1113

真庭市では生ごみ、し尿な
どをメタン発酵させ、液体肥
料(バイオ液肥)にリサイクル
しています。

生ごみ収集量
(トン) 久世地区の家庭からの収集分液肥スタンドでの液肥配布量
市内9カ所のバイオ液肥スタンド

生ごみ収集量、液肥配布量
ともに対前年同月比で増加
しています。

液肥は、毎年、重金属類の
有害物質検査を実施してい
ます。安心安全な肥料となっ
ていますので、ぜひご利用く
ださい。

バイオ液肥の
成分・使い方はこちらから

真庭市 資源循環ポータルサイト



facebook で情報発信中



真庭市役所環境課



住民税非課税世帯等エネルギー価格等高騰緊急支援給付金

確認はお済みですか

住民税非課税世帯等エネルギー価格等高騰緊急支援給付金の確認はお済みですか。

家計急変世帯は、市から案内通知は届かないため申請が必要です。支給には一定の審査要件があります。詳しくは、福祉課までお問い合わせください。

■受付期限 1月31日(火)まで

■対象世帯

- ①世帯全員の令和4年度住民税が非課税の世帯
 - ②家計急変世帯（令和4年1月以降の収入が予想せず減少し、住民税非課税相当となった世帯）
- ※②は市から案内通知は届かないため申請が必要です。申請書は市役所窓口、真庭市ホームページにあります。

■支給額 1世帯当たり5万円

▶家計急変世帯とは…

令和4年1月以降の収入が予想せず減少し、世帯全体の年収見込額（令和4年1月以降の任意の1カ月収入を12倍）が住民税非課税相当となった世帯

申請が必要です

▶問い合わせ先 福祉課 初岡
TEL 0867-42-1616(コールセンター)
FAX 0867-42-1369

真庭市
ホームページ▶



産業の振興を図るため

申請期限は1月31日(火)

過疎地域における 固定資産税の特例（課税免除）

真庭市の産業の振興を図るため、事業の用に直接供する償却資産（機械および装置）、家屋もしくはその敷地である土地を取得した場合、固定資産税の課税免除が受けられます。

令和4年中取得分の申請期限は、1月31日(火)です。対象となる事業、要件、申請手続きなど詳しくは、真庭市ホームページをご確認ください。

■対象地域 真庭市全域

■対象となる事業

- ・製造業
- ・情報サービス業など（情報サービス業、有線放送業、インターネット付随サービス業など）
- ・農林水産物等販売業
- ・旅館業

■要件

- ・青色申告書を提出する個人または法人であること
- ・取得価額要件に適合する減価償却資産を取得、製作、建設した個人または法人（当該設備の操業開始年月日を含む法人の一会計年度中）
- ※建物および附属設備は、増築、改築、修繕、模様替えのための工事による

取得または建設を含む

※取得価額要件は真庭市ホームページをご確認ください。

- ・租税特別措置法第12条第3項または第45条第2項に規定する特別償却の適用を受けることができる設備であること。

■課税免除の対象

- ・家屋…対象事業の用に直接供する家屋
- ・償却資産…対象事業の用に直接供する機械および装置
- ・土地…家屋の敷地である土地で、取得の翌日から起算して1年以内に当該家屋の建設の着手があった土地の、対象事業の用に直接供する部分。

■免除期間

新たに固定資産税が課されることとなった年度以降3年間。

■申請手続き

令和4年中取得分について、申請期限日までに、左記の書類を添えて税務課に申請

※様式はホームページからダウンロードできます。

- ①過疎地域における固定資産税の特例に関する申請書
- ②投下固定資産明細書
- ③法人税法施行規則別表16（特別償却をしていない場合その理由書）
- ④年次別工場建設計画およびその実績の概要書
- ⑤事業所全体の見取図
- ⑥生産工程表（対象資産による生産がある場合）
- ⑦償却資産配置図（償却資産の課税免除申請の場合）
- ⑧土地登記簿謄本の写し（土地の課税免除申請の場合）
- ⑨工場、製品紹介パンフレットなど

※その他、業種に応じて各種書類の提出を求める場合があります。

■申請期限 1月31日(火)

問 税務課 富谷 TEL0867-42-1114(FAX1240)
Email: zeimu@city.maniwa.lg.jp

真庭市
ホームページ



真庭市の人口

総数	42,675人(-76)
男	20,490人(-32)
女	22,185人(-44)
世帯数	17,600世帯(-13)

令和4年12月1日現在
()は前月との比較

代表電話番号

- ▶ 本庁舎
TEL 0867-42-1111
FAX 0867-42-1341
- ▶ 蒜山振興局
TEL 0867-66-2511
FAX 0867-66-4401
- ▶ 北房振興局
TEL 0866-52-2111
FAX 0866-52-4496
- ▶ 落合振興局
TEL 0867-52-1111
FAX 0867-52-1939
- ▶ 勝山振興局
TEL 0867-44-2607
FAX 0867-44-4569
- ▶ 美甘振興局
TEL 0867-56-2611
FAX 0867-56-2033
- ▶ 湯原振興局
TEL 0867-62-2011
FAX 0867-62-2097
- ▶ 中和出張所
TEL 0867-67-2111
FAX 0867-67-2205
- ▶ 川上出張所
TEL 0867-66-3611
FAX 0867-66-4402
- ▶ 真庭市消防本部
TEL 0867-42-1190
FAX 0867-42-1672

マイナンバー
カード
休日交付
を行います

申請に必要なもの

- 申請書
- 暗証番号設定依頼書兼
送付先情報登録申請書
- 通知カード（紛失し
た場合は、紛失届）
- 住民基本台帳カードま
たは住民基本台帳カー
ド返納届（お持ちの人
のみ）
- 本人確認書類

デジタル社会のパスポートとなる、マイナンバーカードの取得を推進するため、休日交付を行っています。平日は仕事や学校などで申請ができない人は、休日交付申請をご利用ください。

■ 日程（会場）

1月8日（本庁・落合振興局）
1月15日（本庁・落合振興局）
1月21日（本庁・落合振興局）
1月29日（本庁・落合振興局）
2月5日（本庁・落合振興局）
午前9時～午後4時30分
※住所地の窓口でのみ申請できます。

※1月8日、21日、29日は、久世・落合以外の地域の人もマイナンバーカードの受け取りができます。

■ 予約および問い合わせ先

・ 市民課	TEL 0867 (42) 1112
〔各振興局市民サービス窓口〕	
・ 北房振興局	TEL 0866 (52) 2113
・ 落合振興局	TEL 0867 (52) 1111
・ 勝山振興局	TEL 0867 (44) 2925
・ 美甘振興局	TEL 0867 (56) 2611
・ 湯原振興局	TEL 0867 (62) 2011
・ 蒜山振興局	TEL 0867 (66) 2510

もっと便利に マイナンバーカード申請

- ① 企業等出張申請受付サービス（職場で申請）
- ② カード郵送受け取りサービス（自宅で受け取り）
- ③ 市内郵便局や金融機関で申請できます（お出掛けにあわせて申請）

① 企業等出張申請受付サービス（職場で申請）
市役所職員が職場などに出向き、必要な写真撮影や申し込みのお手伝いをします。カードは、「簡易書留」もしくは「本人限定郵便」で自宅に郵送するため、市役所に受け取りに来る必要はありません。



② カード郵送受け取りサービス（自宅で受け取り）
本人が市役所窓口で本人確認書類2点を提出してマイナンバーカードを申請した場合に、カードを郵送で受け取ることができます。カードは、「簡易書留」もしくは「本人限定郵便」で自宅に郵送するため、市役所に受け取りに来る必要はありません。



③ 市内郵便局や金融機関で申請できます（お出掛けにあわせて申請）
令和4年9月1日から、申請が市内の郵便局や金融機関などで申請できるようになりました。お出掛けなどに合わせてご利用ください。
※市内郵便局や金融機関で申請した場合は、郵送での受け取りはできません。



※本人限定郵便とは：
受け取りのときに本人確認書類を提示し、郵便物に記載された宛名の人に限り受け取ることができる郵送サービスです。転送不要郵便で送るため、郵便局の転送サービスを利用している場合は、受け取ることができません。



12月15日
から
実証実験
開始

住民票の写し・戸籍証明書を オンラインで請求できます



住民票の写しや戸籍証明書などの各種証明書が、オンラインで申請できるスマート申請を試験開始しました。
マイナンバーカードがあれば、下記の証明書の請求がスマホで完結します。手数料、郵送料はクレジットカードで決済し、証明書は住民登録している住所に郵送でお届けします。

■必要なもの

①マイナンバーカード（署名用電子証明書が有効なもの）

本人確認（電子署名）のために利用します。マイナンバーカード交付時に設定した6桁以上の英数字の暗証番号が必要です。

②スマートフォン

マイナンバーカードの電子署名を読み取るための専用アプリ（無料）を事前にインストールする必要があります。電子署名の読み取りに対応

Android



電子署名を読み取るための専用アプリ（無料）

iPhone



Android



電子署名の読み取りに対応した機種を確認

iPhone



■手続きの流れ

①スマートフォンから申請

スマートフォンから申請ページにアクセスし、必要な情報を入力。マイナンバーカードによる電子署名、クレジットカードで交付手数料と郵送料の決済を行い、申請します。

・申請ページのログインには、アカウント登録またはメールアドレスによる認証が必要です。GmailやLINEのアカウントを持つ人は、それらを使ってログインできます。
※マイナンバーカードによる電子署名にはスマートフォンが必須です。
※申請ページでの詳細な操作手順は、真庭市ホームページにある操作マニュアルをご確認ください。

②証明書は郵送

証明書は、マイナンバーカードから読み取った住所に郵送します。なお、証明書の受け取りは、申請から10日間程度かかる場合もあります。時間に余裕を持って申請してください。また、申請内容に不備がある場合には、さらに時間がかかる場合があります。

した機種は、上記QRコードから確認できます。

③クレジットカード

交付手数料などの決済に使用します。

※VISA、Mastercard、American Express、JCB、Diners Clubに対応

▶申請できる証明書

証明書の種類	利用できる人	範囲	手数料
住民票の写し	真庭市内に住民登録のある人	本人または同一世帯（現在の住民のみ）	1通300円
戸籍謄本（戸籍全部事項証明書）、戸籍抄本（戸籍個人事項証明書）	真庭市内に本籍地のある人	本人または同一戸籍（現在の戸籍のみ）	1通450円
除籍謄本、改製原戸籍謄本	真庭市内に本籍地のある人	本人または同一戸籍（現在、過去の戸籍）	1通750円（出生から死亡1セット 目安3,000円）

※上記手数料とは別に、郵送料が必要です。

証明書の枚数によっては、追加の郵送料が必要になる場合があります。

「手続きガイド」も実証実験を開始します！

「手続きガイド」とは、スマートフォンやパソコンから簡単な質問に答えていくだけで、自分の必要となる手続きや手続き場所、持ち物の洗い出しができる市民向けの**手続き案内サービス**です。

転入、転出、転居、出生、死亡の手続きガイドを開始しますので、

『真庭市 手続きガイド』で検索して使ってみてください！



問 市民課 細川 TEL0867-42-1112 (FAX1319)
Email: shimin@city.maniwa.lg.jp

お知らせ

INFORMATION

1月の休日急患担当医

診療時間：午前9時～午後5時

1日

- 金田病院・落合
0867-52-1191 (FAX1917)
- 勝山病院・勝山
0867-44-3161 (FAX5331)

2日

- 落合病院(内)・落合
0867-52-1133 (FAX1160)
- 近藤病院・勝山
0867-44-2671 (FAX2989)

3日

- 中山病院・久世
0867-42-0371 (FAX0387)
- 湯原温泉病院・湯原
0867-62-2221 (FAX2223)

8日

- 勝山病院・勝山
0867-44-3161 (FAX5331)
- 松坂医院(内)・久世
0867-42-3300 (FAX3556)

9日

- 近藤病院・勝山
0867-44-2671 (FAX2989)
- 前原医院(内)・久世
0867-42-5267 (FAX4978)

15日

- 落合病院(内)・落合
0867-52-1133 (FAX1160)
- 金田病院(外)・落合
0867-52-1191 (FAX1917)
- 杉山医院(内)・久世
0867-42-5012 (FAX5017)

22日

- 勝山病院・勝山
0867-44-3161 (FAX5331)
- イケヤ医院(内)・久世
0867-42-0122 (FAX5401)

29日

- 金田病院・落合
0867-52-1191 (FAX1917)
- まつうら医院(内)・久世
0867-42-5686 (FAX5686)

～2月～

5日

- 湯原温泉病院・湯原
0867-62-2221 (FAX2223)
- 吉弘クリニック(内)・北房
0866-52-2704 (FAX2636)

登録を受け付けます

令和5年度真庭市 会計年度任用職員

真庭市では令和5年4月1日から市役所（本庁舎・各振興局・市営施設・保育園・こども園など）で勤務する、会計年度任用職員を登録制度により募集します。詳しくは、真庭市ホームページまたは本庁舎、各振興局窓口にある募集案内をご覧ください。

■職種 事務員、補助事務員（障がい者雇用）、幼稚園教諭、保育士、保育補助員（資格不要）、施設管理員、作業員、補助作業員（障がい者雇用）、給食調理業務、栄養士、保健師、看護師、相談員など

■受付期間

1月4日(水)～1月31日(火)

※土日祝日を除く午前8時30分～午後5時15分

※郵送の場合も1月31日必着

■登録方法 会計年度任用職員登録者カードを市役所総務課へ郵送または持参し提出してください。

■選考方法など 担当課で必要とする業務に応じ、登録されている人の中から適正な書類審査、面接審査により選考します。

■問い合わせ先
総務課 矢萩

TEL 0867(42) 1150
FAX 0867(42) 1341

■真庭市
ホームページ▼



申告が必要です

償却資産の申告

固定資産税は、土地や家屋のほか償却資産にも課税されます。市内に償却資産を所有している人は、令和5年1月1日現在の所有状況を申告してください。詳しくは、真庭

市ホームページ「償却資産の手引き」をご覧ください。

■申告期限 1月31日(火)

■対象者 工場や商店を営んでいた、駐車場やアパートなどの貸し付けを行っていたりする、市内に償却資産を所有している個人または法人です。

地方税法第383条の規定により、毎年1月1日（賦課期日）現在の所有状況を申告する義務があります。

■償却資産とは 事業のために用いている機械・器具・備品などです。家庭用の太陽光発電設備（発電出力が10kw未満のものを除く）も該当になります。

■問い合わせ先

税務課 定金

TEL 0867(42) 1114
FAX 0867(42) 1240

■真庭市
ホームページ▼



生活の安全と安心を確保

要援護世帯の除雪費用を支援

自力で除雪することが困難であると認められる高齢者や身体障がい者などで構成される世帯に対し、冬季間の生活の安全と安心を確保するため、除雪に要した費用の全部または一部を助成します。

■対象者

真庭市に住所があり、左記のいずれかに該当する人

- ① 65歳以上のひとり暮らし世帯
- ② 75歳以上の高齢者のみの世帯
- ③ 身体障害者手帳1級から4級までの人のみの世帯

④ 介護保険制度で要支援1以上の認定を受けている人のみの世帯など

■対象作業

事業者委託した居住家屋の除雪作業

① 玄関前から公的な除雪の対象となっている道路までの除雪

② 屋根の雪下ろし（下ろした雪の生活上必要最小限の処理も含む）

■助成金額

対象作業費用の2分の1（生活保護世帯は全額）

※年度あたり2万円を上限 ※百円未満の端数は切り捨て

■申請 真庭市要援護世帯等除雪支援事業助成金交付申請書に対象作業費用の支払いが証明できる書類（領収証の原本など）を添えて、福祉課または各振興局市民サービス窓口へ提出

■問い合わせ先

福祉課 美甘

TEL 0867(42) 1581
FAX 0867(42) 1369

■真庭市
ホームページ▼



追加申請を受け付けます 入札参加資格

令和4・5年度に真庭市が発注する建設工事、測量・建設コンサルタント業務、物品、役務について、入札や5万円以上の見積徴収に参加を希望される事業者の追加申請を受け付けます。詳しくは真庭市ホームページをご覧ください。また、財産活用課でも申請書類を配布(コピー代必要)しています。

■対象業種

建設工事、測量・建設コンサルタント業務、物品、役務

■受付期間

2月1日(水)～15日(水)

※窓口受付は開庁日の午前8時30分～午後5時

※郵便で提出の場合、当日消印有効

■適用期間 令和5年4月1日～令和6年5月31日

※申請済み内容の変更にについては随時受け付けています。

■提出・問い合わせ先

財産活用課 厨子

〒719-3292

真庭市久世2927番地2

真庭市役所財産活用課

TEL 0867(42)1174

TEL 0867(42)1119
■真庭市
ホームページ▼



必要書類の申請はお早めに！ 障害者控除・医療費控除

確定申告に必要な証明書などを交付します。即日発行はできませんので、お早めに高齢者支援課または各振興局地域振興課市民サービス窓口で申請してください。

■要介護認定者の障害者控除

介護保険法による要介護度が1から5に認定された65歳以上の人のうち、精神または身体に障がいがある人は、身体障がい者に準ずる者として、税法上の障害者控除が受けられる場合があります。

※身体障害者手帳などで、障害者控除が受けられる人は、原則申請の必要はありません。

■おむつ代の医療費控除

傷病により、おおむね6カ月以上寝たきりで、医師の治療を受けており、おむつ代を医療費控除に加える場合は、医師が発行するおむつ使用証明書に領収書を添付して、確定申告の際に提出してください。

い。なお、2回目以降の申告では、要介護認定を受けている人で、所定の条件を満たしている場合のみ、おむつ使用証明書の代わりに、真庭市が発行する確認書を添付することもできます。

■申請・問い合わせ先
高齢者支援課 西原
TEL 0867(42)1074
TEL 0867(42)1390
または各振興局地域振興課市民サービス窓口

■真庭市
ホームページ▼



1週間前までに申請を 身体障害者等巡回更生相談

肢体または聴覚に障がいのある人で、車いす、義足、補聴器などの購入や修理が必要

な人への判定を行う身体障害者等巡回更生相談(肢体・聴覚)が行われます。相談を希望する人は、1週間前までに申請が必要です。詳しくは福祉課までご連絡ください。

■日時 2月17日(金)

受付 午前11時～正午

審査 午前11時30分～

※新型コロナウイルス感染症対策のため変更または中止に

なる場合があります。

■会場 久世エスパセンター

■内容 補装具(車いす、義肢、装具、補聴器など)の処方、適判定、給付に関する

ことなど

■対象者 身体障害者手帳をお持ちの人、難病の人

■問い合わせ先

福祉課 中島

TEL 0867(42)1581

TEL 0867(42)1369

■真庭市

ホームページ▼

■真庭市

ホームページ▼

■真庭市

ホームページ▼



参加選手募集

岡山県障害者スポーツ大会

第23回岡山県障害者スポーツ大会の参加選手を募集します。

■開催期間 4月から5月にかけて(申込者に別途通知)

■会場 岡山県陸上競技場ほか

■種目 陸上競技、フライングデイスク、卓球、水泳、ボウリング、ボッチャ、アーチ

エリート

※新型コロナウイルス感染症状況などにより、延期・中止になる場合があります。

■申込方法 福祉課または各振興局にご連絡ください。

■申込締切 1月17日(火)必着

■問い合わせ先

福祉課 下野

TEL 0867(42)1581

TEL 0867(42)1369

■真庭市

ホームページ▼

前日までに予約を 年金相談

年金相談では、相談内容を把握するために、前日までに予約が必要です。新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、中止することがあります。

■日時 1月12日(木)

午前10時～午後4時

■場所 久世公民館

■持参物 基礎年金番号がわかる書類と本人確認書類

※代理の場合は委任状が必要

■予約先

津山年金事務所お客様相談室

TEL 0868(31)2360

TEL 0868(22)1042

■問い合わせ先

市民課 清水

TEL 0867(42)1112

TEL 0867(42)1319

■真庭市

ホームページ▼

■真庭市

ホームページ▼





齋藤 幸平氏

1987年生まれ。
東京大学大学院准教授。ベル
リン・フンボルト大学哲学科
博士課程修了。博士(哲学)。専
門は経済思想、社会思想。45
万部を超えるベストセラー
『人新世の「資本論」』(集英
社新書)で「新書大賞2021」
を受賞。最新作は『ぼくはウ
ーバーで捻挫し、山でシカと
闘い、水俣で泣いた』(KADO
KAWA)。

©島本絵梨佳

まにわ市民大学地域創造講座 齋藤幸平講演会

資本主義との決別・脱成長コミュニズムへの転換
を提起する晩期マルクス主義者の齋藤幸平氏に
よる講演会を開催します。

- 日 時 1月28日(土)午後1時30分
- 場 所 勝山文化センター
- 演 題 『SDGs』は万能か？
地球の限界を防ぐために我々ができること
- 参 加 費 1,000円(オンライン配信視聴同額)
※高校生以下無料(オンライン配信視聴有料)
- 申込方法 各振興局などでチケットをお求めいただくか、
チケット購入フォームからお求めください。

関連企画

講演会を10倍楽しむための大予習会

- 日時 1月15日(日) 午後4時～5時30分
 - 場所 中央図書館会議室
- 齋藤さんの本やインタビュー記事などを
読んでご参加ください。

中央図書館で著書
の展示と貸し出し
を行っています。



問 生涯学習課 横山 TEL0867-42-1094(FAX1416)
Email: shohgai@city.maniwa.lg.jp

真庭市
ホームページ

お知らせ INFORMATION

第3回 新春佐井田城址 ウォーキング



中津井にある佐井田
城址で、第3回新春佐
井田城址ウォーキング
を開催します。

新春の城址で山城の
城主の気分になって、
軍配を片手に新年の抱
負や目標を叫び、楽し
く交流しましょう。

- ▶日時 1月9日(月)
午前10時～
- ▶場所 佐井田城址
駐車場集合
- ▶内容 体力アップを
かねて登山をしながら
中津井の歴史を学習し、
頂上で新年の抱負を語
って楽しく交流します。
- ▶定員 なし
- ▶参加費 無料
- ▶申込方法 事前申込
は不要。駐車場にお集
まりください。
- ▶問い合わせ先
中津井せんだんの会 森川
TEL 080-1917-8436



真庭市
ホームページ

販売中

- ▶日時
2月25日(土)
開場:午後4時 開演:午後4時30分
- ▶会場
勝山文化センター ポンテホール
- ▶チケット
大人 6,500円
中学生以下 4,500円
※全席指定 ※当日券500円up
- ▶チケット取扱所
久世エスパスセンター
TEL 0867-42-7000
勝山文化往来館ひしお
TEL 0867-44-5880
ローソンチケット
【Lコード: 63631】
- ▶問い合わせ先
(公財)真庭エスパス文化振興財団
TEL 0867-42-7000

全席指定



和太鼓に初めて触れた瞬間の気持ち。
TAOに出会ったときのあの気持ちへ。
30周年をむかえ、今、根本からの“原点
回帰”を追求。人間本来の「強さ」を
精神性高い世界観で表現する、渾身の
舞台。



問 勝山振興局 平田 TEL0867-44-2011(FAX2399)
Email: bunkac_ky@city.maniwa.lg.jp

真庭市
ホームページ

ご参加ください

今年度のテーマは「パートナーシップで解決」

- ▶ **日 時** 1月20日(金) 午後6時30分～8時30分
▶ **場 所** 久世エスパホール
▶ **内 容** ①基調講演
川久保 俊 教授(法政大学デザイン学部建築学科)
②SDGsミーティングの成果報告
③広域連携SDGsモデル事業の報告(SDGs体感ツアー)
④円卓メンバーおよび来場者によるディスカッション
⑤真庭SDGs行動宣言
※MITサブチャンネル、YouTubeでの同時生配信も行います。

- ▶ **参加費** 無料
▶ **定 員** 300人 ※定員に達し次第締め切り
▶ **申込方法** 右記QRコードの専用申込フォームへ入力、
または申込書をメールかファクスで総合政策課まで提出



令和4年度

真庭SDGs 円卓会議

SDGs円卓会議は、真庭SDGsパートナーを構成員とした、SDGsを市民運動として推進していくための組織で、SDGsの全国的な流れや、地域の具体活動について情報収集・交換を行います。

また、それぞれが主役となり、パートナーシップでSDGsを達成するための取り組みについて参加者と一緒に考えます。参加はどなたでもできます。SDGs達成への取り組みを身近なこととして考えるきっかけづくりとして、ぜひご参加ください。



真庭SDGsパートナー募集中!

真庭市では、真庭市のSDGsの取り組みへ賛同いただき、市役所や関係者とSDGsを推進する、真庭SDGsパートナーを募集しています。SDGsの取り組みをしたいが何から始めようかと考えている人は、パートナーへの登録から始めてみませんか。申込方法など詳しくは、真庭市ホームページをご確認ください。

問 総合政策課 森田・九鬼 TEL0867-42-1169(FAX1353)
Email:sogoseisaku@city.maniwa.lg.jp

真庭市
ホームページ

みんなで作ることの意義や楽しさ

もっと多くのみんなと共有

みんなで作るもの

隈研吾建築資料と ワークショップの成果展

蒜山ミュージアムはこの1年間に、時には学校や他の博物館など、さまざまな場で『みんながつくる』ワークショップなどを開催しました。

また、ミュージアムの一部では、模型などによる隈研吾建築資料展示を行いました。建築模型は、さまざまな立場の人たちがひとつの建物を『みんなで作る』ために作られるものといえます。

今回の展覧会では、この1年間のワークショップなどの成果と建築模型・資料を同時に展示し、みんなで作ることの意義や楽しさを、もっと多くのみんなと共有することを目指します。



- **場 所** 真庭市蒜山ミュージアム
真庭市蒜山上福田1205-220
GREENable HIRUZEN 内
- **会 期** 3月5日(日)まで
- **休 館 日** 毎週水曜日、12月31日、1月1日
- **開 館 時 間** 午前9時～午後5時
※入館は午後4時45分まで
- **入 館 料**
- ・中学生以下 無料
 - ・一般(高校生以上) 1人300円
 - ※有料20人以上の団体は1人240円
 - ※真庭市蒜山郷土博物館の入館券の半券を提出で1000円引き
 - ※障害者手帳をお持ちの人など(詳細はホームページをご確認ください)は1人150円(介助者1人は無料)

問 スポーツ・文化振興課 三井 TEL0867-42-1178(FAX1416)
Email:sportsbunka@city.maniwa.lg.jp

GREENable HIRUZEN
ホームページ

お知らせ

INFORMATION

気になる 症状があれば

少しでも体調に異変を感じると、発熱が無くても通勤・通学・外出を控え、相談しましょう。

▶かかりつけ医など
かかりつけ医など、地域の身近な医療機関に電話相談

▶受診相談センター
(真庭保健所)

《平日》

午前9時～午後5時

TEL 0867-44-2990

FAX 0867-44-2917

▶一般相談窓口

《24時間対応》

TEL 086-226-7877

FAX 086-226-7817

▶岡山県ホームページ



新型コロナウイルス・季節性インフルエンザの同時流行に備えましょう。

▶真庭市ホームページ



■問い合わせ先
健康推進課
TEL 0867-42-1050
FAX 0867-42-1388

入居時期は4月頃を予定 入居者を募集

真庭市では、蒜山高原（白樺の丘）の施設をテレワークやものづくりの活動拠点として改修整備しています。施設には、真庭の木材や自然の素材を多く使用し、窓の外に広がる蒜山の絶景を眺めつつ、リラククスしながら仕事に打ち込める癒やしの環境を提供します。

蒜山高原に誕生する「セレンディピティ（幸運な偶然）」と「オープンイノベーション」がコンセプトのオフィスへの入居者を募集します。詳しくは、お問い合わせください。

■入居可能時期

4月下旬（予定）

■応募者の資格要件

応募にあたっては、次の要件を満たすこと

①地域産業の振興に貢献する

ことが期待される者
②国税および地方税の滞納がない者

■料金（月額）

年間継続利用 4万8000円

月単位短期利用 1万円

■申込方法

審査があるため、事前にご相談ください。

■問い合わせ先

産業政策課 門野

TEL 0867(42)1033

FAX 0867(42)3907

Mail sangyou@city.maniwa.lg.jp

■真庭市

ホームページ



真庭市特設会場を開設 おかやま縁むすびネット

岡山県では、結婚を希望する人を対象に、より多くの出会いの機会を提供するため、1対1の出会いを支援するおかやま縁むすびネットを運営

しています。通常、登録や閲覧は岡山市や津山市に向いていただきますが、今回特設会場を真庭市に開設します。

来所する人は、事前に予約が必要です。入会登録する人は、おかやま縁むすびネットホームページにアクセスし、マッチングページから入会申込および来所予約をしてください。会員で閲覧する人は、おかやま縁むすびネットホームページにアクセスし、マッチングページから来所予約をしてください。

身近な場所で気軽にご利用いただけますので、この機会にぜひご利用ください。

■日時 1月22日(日)

午前11時30分～午後5時15分

■場所 真庭市交流定住センター

■定員 5人

□ご案内

岡山出会い・結婚サポートセンター

TEL 086(236)0802

・開館日 火曜日・土曜日(祝

日・年末年始を除く) 午前9時～午後6時

■問い合わせ先

交流定住推進課 後安

TEL 0867(42)1179

FAX 0867(42)1353

Mail koryu@city.maniwa.lg.jp

■真庭市

ホームページ



図書館そだて会議企画 北欧の図書館事情 ～先進事例に学ぶ～

「北欧」と聞くと、家具や雑貨などのおしゃれなデザインが思い浮かぶ人が多いかもしれませんが、実は、北欧では赤ちゃんからお年寄りまで図書館が生活に身近なもので、学習から娯楽まで思い通りの過ごし方をしたい人たちが集う、地域で最も利用される公共文化施設なのだそうです。もちろん図書館の中のしつらえ

も素敵です。そんな北欧の図書館の話の聞きに来ませんか。

■日時 1月21日(土)

講演・午後3時～4時30分

講演を聴いてのおしゃべり会・午後4時30分～5時30分

■場所

中央図書館3階映像シアター

■内容 北欧の図書館についての講演の後、感想などをおしゃべりする時間を設けます。

■講師(オンライン) 吉田君子さん(筑波大学教授)

■定員 52人

■参加費 無料

■申込方法 中央図書館へ来館か電話、ファクス、メール

■問い合わせ先

中央図書館 上杉

TEL 0867(44)2012

FAX 0867(44)2020

Mail toshokan_ch@city.maniwa.lg.jp

■真庭市

ホームページ

■問い合わせ先

健康推進課

TEL 0867-42-1050

FAX 0867-42-1388



入札結果

財産活用課
TEL0867-42-1174(FAX1119)

- 予定価格250万円以上の公共工事落札額を公表します。
- 表記順
《入札日→工事名(発注課)→落札者→落札額(税抜き)》

令和4年11月1日

- ・市道下町江川線宮地新橋修繕工事(建設課)
志田工業株式会社…23,989,000円
- ・市道大内原西谷線鮎越トンネル修繕工事(建設課)
株式会社平田建設…5,348,000円
- ・市道龍頭・美田野線龍頭橋(2工区)修繕工事(建設課)
ワイテック工業株式会社…48,310,000円
- ・市道宮地南線実広場橋修繕工事(建設課)
ワイテック工業株式会社…7,271,000円

令和4年11月2日

- ・金子頭首工護床工復旧工事(農林土木課)
谷口建設株式会社…13,330,000円
- ・新建地区(7工区)管渠工事(上下水道課)
株式会社三協商建…15,750,000円
- ・林道川上1号線ビュースポット整備工事(産業政策課)
山乗建設株式会社…10,120,000円

令和4年11月8日

- ・4-14市道宇和佐線災害復旧工事(建設課)
有限会社 横辺工務店…2,400,000円
- ・湯本温泉館家族風呂天井ほか修繕(湯原振興局)
株式会社大和建設…2,460,000円
- ・美作落合駅トイレ改修工事(落合振興局)
有限会社オーエム…4,588,000円
- ・農道小松前線舗装新設工事(農林土木課)
株式会社富松組…6,851,000円
- ・久世エスパスホールメインスピーカー他部品交換工事(スポーツ・文化振興課)
有限会社オオタ電業…14,800,000円

令和4年11月11日

- ・北房文化センター屋上防水改修工事(北房振興局)
ワイテック工業株式会社…10,485,000円
- ・北房中学校プール解体工事(教育総務課)
志田工業株式会社…4,800,000円
- ・美甘プール解体工事(美甘振興局)
有限会社原建設工業所…12,800,000円

令和4年11月22日

- ・新五名橋下水道管仮設工事(上下水道課)
志田工業株式会社…2,224,000円
- ・円豆揚水機ポンプ等製作工事(農林土木課)
双葉電機株式会社…17,800,000円

令和4年11月25日

- ・市道原美尾3号線舗装修繕工事(勝山振興局)
有限会社美道…4,550,000円
- ・津黒高原荘浴室室内装改修工事(蒜山振興局)
三和建設株式会社…9,000,000円

今月の掲載は、11/1、2、8、11、22、25日の入札実施分。

北房生涯学習講座 新春講演会

生涯学習の場として、各分野の講師をお招きして市民の皆さんに広く聴講してもらう新春講演会を開催します。

■日時 1月22日(日) 午後3時～

■場所 北房文化センター

■演題 おしりから血が出たら私の仕事から

■講師 瀧上隆夫さん(医療法人天馬会チクバ外科・胃腸科・肛門科病院名誉院長・胃・大腸の内視鏡検査と早期がん治療で全国屈指の治療実績をあげられており、現在までの胃・大腸の内視鏡検査は併せ

て20万例を超える。地域住民の健康維持や地域医療の発展に多大な貢献をされている。)

■参加費 無料

■申し込み 不要

■問い合わせ先

北房振興局 大久保

TEL 0866(52)2111

FAX 0866(52)4496

■真庭市

ホームページ▼



地域防災力パワーアップ講座

みんなで防災in真庭

地域の防災力を高めるために、地域防災力パワーアップ講座みんなで防災in真庭を開

催します。地域で取り組む防災活動について、実際の活動事例を含めた講演を行います。

■日時 1月29日(日)

午後1時30分～

■場所 勝山文化センター

ポンテホール

■内容 地域の防災力を高めるための講演会を開催します。

す。佐々木裕子さん(津山市城西地区城西まちづくり協議会事務局長)を講師に、実際の活動事例を聞き、取り入れることで、地域の防災力を高めましよう。

■定員 200人程度(事前申込不要)

■参加費 無料

■問い合わせ先

危機管理課 西

TEL 0867(42)1126

FAX 0867(42)1119

■真庭市

ホームページ▼



日用品などを出品

差押財産期間入札公売会

真庭市では、真庭市税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、公共下水道使用料などの滞納処分により差し押えた財産を公売し、売却代金を滞納分に充てるため、差押財産期間入札公売会を開催しま

す。皆さんの入札をお待ちしています。

■日時 2月7日(火)～10日(金)

午前9時～午後5時

※最終日は午後3時まで

■場所 真庭市役所本庁舎1階東側入口付近

■参加資格 差し押えた財産の所有に関係しない人

※未成年者は保護者の委任状が必要です。

■入札方法 入札書に、氏名、住所、電話番号、売却区分番号、入札価額を記入し、入札箱に入れてください。

※入札は、一つの品につき1回だけになります。複数の出品に入札することはできません。

■その他

落札者には、後日、債権回収対策課から連絡します。

※出品を中止する場合もあります。

■問い合わせ先

債権回収対策課 清友

TEL 0867(42)1115

FAX 0867(42)1240

Mail saiken@city.maniwa.jp

■真庭市

ホームページ▼



蒜山高原 自然広場 愛称募集

現在、蒜山高原の優れた自然環境を活かした憩いと集いの場を提供する取り組みとして、蒜山高原スポーツ公園ミニゴルフ場跡地に広場の整備を進めています。

令和5年度にオープン予定のこの広場を長く親しみをもって利用していただくため、愛称を募集します。皆さんからのご応募をお待ちしています。

▶ 申込締切
1月20日(金)

▶ 申込方法
QRコードから
申し込み



▶ 問い合わせ先

蒜山振興局 向林
TEL 0867-66-2511
FAX 0867-66-4401
mail: chiiki_hz@city.maniwa.lg.jp

真庭市
ホームページ



真庭里海米 生産者交流会

真庭市では、環境に優しい真庭里海米の普及啓発を推進するため、真庭里海米の生産者と消費者の交流会を開催します。

■ 真庭里海米とは：

牡蠣の殻を土壌改良材として田んぼにまき、栽培したお米です。

■ 日時 2月4日(土)
午前10時～正午

■ 場所 真庭あぐりガーデン

■ 内容 SDGs学習、里海米生産者との交流、木工ワークショップ (CLTスマホスタンド作成)

■ 定員 40人

■ 参加費 1000円/人

■ 申込締切 1月20日(金)

■ 申込・問い合わせ先

真庭観光局

TEL 0867(45)7111

■ 真庭観光局
ホームページ



参加チーム募集

真庭市親睦まにわ合戦

ルールは簡単、真庭市発祥のニュースポーツ。第12回真庭市親睦まにわ合戦の参加チームを募集します。まにわ合戦をみんなで楽しんでみませんか。同級生などお友だちと、参加してみませんか。

■ 日時 2月26日(日)
午前9時～

■ 場所 落合総合公園白梅総合体育館

■ 競技部門

・ 小学5・6年生の部

※ 小学4年生以下参加可

・ 小学4年生以下の部

・ 一般の部(中学生以上)

■ 定員 先着22チーム程度

■ 参加費 500円/チーム

■ 申込方法 スポーツ・文化

岡山県立北部高等技術専門学校 訓練生募集

岡山県立北部高等技術専門学校では、令和5年度職業訓練生を募集しています。

■ 募集訓練科および定員(授業料)など

① 1年訓練(令和5年4月～令和6年3月)

■ 真庭市
ホームページ



Mail sportsbunka@city.maniwa.lg.jp

TEL 0867(42)1178

FAX 0867(42)1416

■ 問い合わせ先

■ 申込締切 2月3日(金)

■ 振興課、各振興局、真庭市ホームページにある参加申込用紙に必要事項を記入し、スポーツ・文化振興課に提出(持参、郵送、ファクス、メールのいずれか)

・ 電気設備科 20人(11万8000円/年)

・ 木造建築・再生科 10人(11万8800円/年)

・ 木工・デザイン科 10人(無料)

② 6カ月訓練(令和5年4月～9月)

・ 建物設備サービス科 10人(無料)

・ ケアサービス科 20人(無料)

※ 教材費などは別途必要

■ 募集期間

1月11日(水)～3月2日(木)

■ 試験日 3月16日(木)

※ 面接予備日 3月17日(金)

■ 申込方法

訓練科によって募集対象者および申込方法が異なります。詳しくは、お問い合わせください。

■ 問い合わせ先

岡山県立北部高等技術専門学校

TEL 0868(26)1125



令和5年10月から
消費税インボイス制度
が始まります。

消費税
インボイス
制度

登録を予定されている事業者の方へ
登録申請はお早めに!

※ 制度開始時にインボイス発行事業者となるためには、原則として、令和5年3月31日までに登録申請を行う必要があります。



登録申請手続は、
かんたん・便利♪ **e-Tax** をご利用
ください!!

- ☑ 「e-Taxソフト(WEB版)」をご利用いただくと、質問に回答していくことで申請が可能です。
- ☑ e-Taxで申請した場合、電子データで登録通知の受領が可能です。
- ☑ 個人事業者の方はスマートフォンからでもe-Taxで申請できます。

※ e-Taxのご利用には事前にマイナンバーカードの取得が必要です。

説明会を開催中

税務署での説明会やオンラインでの説明会をご案内しております。

説明会ページへ▶



制度について詳しくお知りになりたい方は、
国税庁ホームページ(<https://www.nta.go.jp>)の「インボイス制度特設サイト」をご覧ください。

特設サイトへ▶



特設サイトでは、

- ① 制度の解説動画
- ② AIを活用したチャットボット
- ③ 軽減・インボイスコールセンター などをご案内しております。

年次有給休暇を上手に活用 事業主の皆さんへ

新型コロナウイルス感染症対策として実践されている、新しい働き方・休み方のスタイルを定着させ、これからも続けていくためには、計画的な業務運営や年次有給休暇の計画的付与制度の導入、時間単位の年次有給休暇の活用が効果的です。年次有給休暇を取得しやすい環境づくりに取り組みましょう。

詳しくは、岡山労働局雇用環境・均等室にお問い合わせください。

■問い合わせ先

岡山労働局雇用環境・均等室
TEL 086(225)2017

■厚生労働省
年休取得促進
特設サイト▼



相談料は無料

生活保護に関する電話相談会

岡山県青年司法書士協議会と全国青年司法書士協議会は、司法書士による生活保護に関する電話相談会「全国一斉生活保護相談会」物価高：年金切下げ：もう限界 苦しむあなたを助けたい」を開

催します。相談料は無料で、秘密は厳守します。

■日時 1月22日(日)

午前10時～午後4時

■相談専用電話(フリーダイヤル)

TEL 0120(052)088

■問い合わせ先

岡山県青年司法書士協議会 岩城
TEL 086(244)8384

冬の高速道路

安全走行に関するお願い

■冬の高速道路は、冬タイヤで走るときは、気象急変に備え、必ず冬用タイヤで走行しましょう。

併せて、空気圧の確認、溝の減り具合など、タイヤのコンディションもしっかり確認してください。

■出発前に、天気予報・交通状況をチェック

アイハイウェイでは、交通状況MAPの雪道情報で交通状況、道路気象状況(西日本限定)、降雪予測(西日本限定)を発信しています。他にもラ

ジオ・テレビなどで、交通情報や気象情報を確認してお出かけください。

■時間にゆとりをもってお出かけください

「急」のつく運転(急発進・

急ハンドル・急ブレーキ)は危険です。スピードは控えめに走行をお願いします。

■チェーン規制区間の通行について

米子自動車道湯原IC～江府IC間などでは、大雪特別警報や大雪に関する緊急発表が行われるような異例の降雪がある時にチェーン規制を行う可能性があります。チェーン規制が実施された場合、冬用タイヤでもチェーンを装着しないと通行できないため、チェーンの携行をお願いします。

■問い合わせ先(フリーダイヤル)

NEXCO西日本お客様センター
TEL 0120(924)863
※フリーダイヤルが利用できない場合は
TEL 06(6876)9031

■アイハイウェイホームページ▼



研鑽に栄誉

市内で受賞・出場をされた皆さんの中から、全国・県高位以上を基準に掲載させていただきます。(敬称略)
※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、開催が中止・延期などとなった大会などについても掲載しています。

■全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会

8/22～26 東京都

■全国JOCジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会岡山県予選会

7/17 倉敷市 標準記録突破

真庭スイミングクラブ-吉原唯人(一色)▶



■第77回国民体育大会 いちご一会とちぎ国体 剣道少年男子 10/1～11 栃木県

■第77回国民体育大会中国ブロック大会

8/21 広島県 優勝

津山工業高等学校-坂元陽色(鹿田)▶



■第77回国民体育大会 いちご一会とちぎ国体 バレーボール少年女子

10/7～10 栃木県

■第77回国民体育大会中国ブロック大会

8/20～21 広島県 準優勝

就実高等学校-二宗心音(久世)▶



■ねんりんピックかながわ2022

11/12～15 神奈川県

■第34回全国健康福祉祭 岡山県予選大会

4/12 新見市 第4位

柿の木坂▶



■2022年全日本卓球選手権大会(マスターズの部)

12/2～4 岡山市

■2022年全日本卓球選手権大会(マスターズの部)岡山県予選会

6/18 玉野市 第4位

樋口坦男(見明戸)▶



■2022年度第46回総理大臣杯全日本大学 サッカートーナメント 8/18～9/4

東京都

■大学サッカー連盟より選出

明治大学-田中克幸(久世)▶





とむら りつ か
戸村 律花 ちゃん
R4. 1. 13 生まれ(五名)
◎ 玲花さん(姉)



たていし ち ふ ゆ
立石 千冬 くん
R4. 1. 7 生まれ(福田)
◎ 直也さん・佳保里さん(両親)



かず た ゆきのり
数田 雪仁 くん
R4. 1. 4 生まれ(江川)
◎ 哲也さん・里佳さん(両親)

まにわ が 好きっ

読者の広場

今月のテーマ

「写真」

「思い出の記念写真」

菊楽正子さん(惣)

忘れもしないサンプラザが閉店する6日前、写真の「写瑠夢」でデジタルプリントをしてもらってた時、ある広告が目にとまった。2Lサイズの写真をプロに撮ってもらって格安の値段でしてもらえ、ことを知った。その日たまたま主人と来ていたので、「プロに撮ってもらわない？」と主人に言った。その日の午後3時過ぎ、プリントができて写真館の人に尋ねると、「土日はもう予約でいっぱい、今日の午後4時から4時半なら空いています」とのこと。予約して自宅に戻り、主人はスーッで、私はありふれたワンピースに急いで着替えて、新しくできたスタジオへ行きまして。カメラマンが丁寧に指示

してくださり、素敵な写真が後日できあがり、毎日よく見える場所に飾っています。プロが撮った写真は一味も二味も違う上等な写真で、とてもいい記念になりました。

「心に焼き付ける」
PN ふかしいもさん(久世)

美しい風景を見たとき、おいしい食べ物を前にしたとき、スマホで写真を撮る。現代では当たり前になった光景だ。確かに、写真は思い出を切り取る手段だ。人にシェアして、共感呼びたいのも分かる。しかし、本当に写真を「手段」として使っているだろうか？写真を撮ることが「目的」になっっていないだろうか？本当に心に残る風景や出来事は、写真に撮らずとも、脳裏に焼き付いているはずだ。あなたは思い出に残るシーンを、昨日

のように思い出せるだろうか？

「記憶をたどって…」
PN 今間 一歩さん(上河内)

終活で写真を整理している。子どもの写真も多くある。初めての子どもの物は多い。二人目の物は少なくなっている。自分のは若い時のいろいろある。社員旅行・家族旅行・祝い事などなど。でもいつのものが分からない。それを見ながらいろいろなことを思い出しているとかなかなかだらない。その都度裏にも記しておけばよかったのに。四国八十八カ所を回った時の写真で後悔している。どの写真も同じように見える。写真だけではない。終活でも残しておきたいときは書店にあるエンディングノートに今のうちにまとめておいたら良い！



▲ PN こきりんさん

お便り
お待ちしております！

メールの場合は
koho@city.maniwa.lg.jp

3月号 読者の広場

テーマは
「応援」です。

自分が励まされた思い出や誰かを応援する想いなどを200字程度でお寄せください。

川柳の兼題は
「通う」です。

お便り・川柳は、同封したはぎをご利用ください。締め切りは1月25日(水)です。



MIT
ホームページ
QRコード

もっと手話のことを知りたい時は 真庭いきいきテレビを見よう

真庭いきいきテレビコーナー「手話でしゅわわセ」では、聴覚障がい者や手話言語に対する理解を広げるために、真庭市内の取り組みや日常で使える手話などを紹介します。

●毎月第3火曜日 ほっとまにわいどチャンネルで放送中
●放送時間など詳しくは、テレビの番組表もしくはMITホームページをご確認ください。

★対象★
発行月に1歳の誕生日を迎えられる
市内在住のお子さん
★応募期限★
誕生月の前の月の10日まで
★掲載内容★
①お子さんの写真②氏名(ふりが
な)③性別④生年月日⑤住所⑥
応募者のお名前と続柄
★応募および問い合わせ先★
真庭市役所 秘書広報課
〒719-3292 真庭市久世2927-2
TEL 0867-42-1163 (FAX 1353)
E-mail: koho@city.maniwa.lg.jp
※㊞ = 応募者

QRコードから入力
フォームを開くこと
ができます。



まるやま ゆうと
丸山 侑虎 くん
R4. 1. 20 生まれ(物)
㊞ 知子さん(母)



あさだ はる
浅田 花瑠 ちゃん
R4. 1. 20 生まれ(中河内)
㊞ 伸哉さん・梨穂さん(両親)



さこだ いろは
迫田 彩暖 ちゃん
R4. 1. 18 生まれ(宮地)
㊞ 賢明さん・智美さん(両親)



やまさき たいら
山崎 泰良 くん
R4. 1. 30 生まれ(栗原)
㊞ 隆徳さん・愛子さん(両親)



こだに いっせい
小谷 一世 くん
R4. 1. 22 生まれ(蒜山下徳山)
㊞ 光司さん・准子さん(両親)



かどわき つばき
門脇 椿季 ちゃん
R4. 1. 22 生まれ(西原)
㊞ 紬さん・月栞さん(姉)



たぐち ゆうひ
田口 悠陽 くん
R4. 1. 21 生まれ(開田)
㊞ 祐輔さん・佳奈子さん(両親)



▲ PN ゆゆちゃんさん



▲ じんおなつきさん



▲ 加藤彩佳さん



▲ PN さわさん



真庭いきいきテレビで放送している
制作番組を紹介するコーナー
「みとすけタイム」です

◆「20歳の集い 生中継」+ 企画① (1/23 11:00～初回放送)

真庭市が行う「20歳の集い」の式典を会場から生中継します。さらに、企画番組としても放送します。取材する中でいつも、希望や夢に満ちた前途洋々な若者たちに元気をいただいています。服装やインタビューの内容から「時代」が感じられるのもこの番組の特徴ではないでしょうか。保護者以外の人もお覧になってみてください。

◆「ジャガイモ、旅をする」企画③ (1/16 12:00～初回放送)

10月のある日の久世地域の畑。元気いっぱい葉っぱを茂らせています。葉っぱの下では、ジャガイモが土の中の栄養や水を吸ってすくすくと育っています…。この番組では、畑でできたジャガイモがたどる旅を追いかけてみました。ジャガイモに関わる人たちの思いと共に送ります。



その他にもこの広報に挟まれている番組表に詳しくご紹介しています。
今月も真庭いきいきテレビをどうぞご覧ください。

MITホームページ
QRコード▶





▲ PN ニューホ・テミさん



▲ PN カクケくんさん



地域の絆をつなぐ
中野綾子さん
向日葵さん(余野下)
よの霜月祭に余野地区の子ども会「その子会」でフリーマーケットを出店しました。新しいことも加わり、とても新鮮に感じました。昔ながらの行事を大事にしていきたいので、余野全体で盛り上げていくことは良いことだと思いました。

女性のための農業機械研修会に参加
矢萩美佐さん(栗原)
兼業農家でお米と季節の野菜を作っています。トラクターはいつも夫が乗っています。が、夫の仕事が忙しいときなど、夫婦ともに乗れたら効率がいいのと思っています。とき、この研修会を見つけて申し込みました。トラクターに乗るのは初めてでしたが、指導員さんがしっかり教えてく



古墳発掘調査に胸躍る
久松秀雄さん(宮地)
今年度と来年度進められる荒木山西塚古墳発掘調査に、

取材先で、こんにちは。

真庭人
ま にわ びと

ださって、できそうな気がしてきました。ゆつくり少しずつですが、これからしっかりと覚えて安全に乗れるようになりたいと思います。



北房文化遺産保存会として参加しています。調査初日の11月26日は、専門の先生方に教わりながら、土を削るように掘る作業を初めて行いました。本当に新鮮な気持ちですが、少しずつ掘るので意外と地味な作業でもあります。会員の皆さんは、リラックスして和やかに作業に臨んでいて、長期間の調査ですがやっていけそうな雰囲気です。この調査で何が分かるのか胸がどきどきしていて、期待を持って作業を進めたいです。

図書館へ行こう!

本の紹介

北房図書館

〒716-1411 真庭市上水田3131
TEL0866-52-5220 FAX0866-52-5221
開館時間 9:00~18:00
休館日 毎週月曜日、年末年始

今月のおすすめの本

『望まない孤独』

大空幸星／著 扶桑社



著者は、両親の離婚、父親の暴力、母親のネグレクトなど、壮絶な家庭環境の中で、常に孤独に苦しんでいました。そんな実体験からNPO法人を立ち上げ、望まない孤独に苦しみ、死まで考える人の最後の砦になっています。

『14歳からのニュートン超絵解本「量子論」』

ニュートン編集部／編著 ニュートンプレス

2022年ノーベル物理学賞は、量子力学の研究者3人が受賞しました。私たちの生活にはあまり縁がなさそうですが、実は量子の恩恵を受けているのだそうです。イラストや簡単な例えを用いながら分かりやすく説明しています。



『宇宙兄弟といっしょに学ぶ 宇宙図鑑』

小山宙哉／原作 春山純一／学術監修 講談社



日本人宇宙飛行士の若田光一さんが10月に宇宙に旅立ち、いま任務の真っ最中です。次第に明らかになってくる宇宙への関心は高まっていますよね。この本を読んで、「自分も宇宙へ行ってみよう」と思う人がきっといるはずです。

『ひめさま!じいがかぜをひいたでござる』

丸山誠司／作 光村教育図書

ひめさまは、じいのかぜが治らないので、心配しています。そこで、全国の忍者からうまいものを取り寄せることにしました。忍者が持ってくるご当地グルメと、各地の方言と一緒に勉強できる絵本になっています。





ハルゴ ワッキンゴ

真庭市栄養改善協議会の提供です

ぶり雑煮

ぶり雑煮は北房地域でよく食べられているお雑煮です。

材料(4人分)

- ・丸餅 8個
- ・ブリ4切れ(1切れ40g)
- ・ハマグリ 8個 ・豆腐 150g
- ・ホウレン草 80g ・ネギ 12g
- ・かまぼこ 20g
- ・だし汁(かつお節) 800ml
- ・濃口しょうゆ 大さじ1と1/3 (24g)
- ・かつお節(盛り付け用) 適宜

作り方

- ①豆腐は1cmの角切り。ホウレン草はゆでて4cmの長さに切る。ネギは小口切り。かまぼこは5mm幅に切っておく。
- ②鍋にだし汁としょうゆを入れて火にかけ、ブリを入れ火が通ったら、ハマグリと豆腐を入れ一煮立ちさせる。
- ③餅は別鍋で好みの硬さにゆで2個ずつわんにとる。
- ④③のわんにブリ、ハマグリ、豆腐を先に盛り、ホウレン草、ネギ、かまぼこも添えて、だし汁を注ぐ。最後にかつお節を盛り付ける。

1人分栄養価

エネルギー 347kcal、たんぱく質 18.7g
脂質 7.4g、炭水化物 57.3g
食塩相当量 1.7g

今月のレシピ提供

坂本末美さん
(北房支部)



真庭いきいきテレビでも放送します

暮らしのほっと情報
レシピ紹介 毎月第2火曜日



▲こみなみことはさん



▲こみなみたかなりさん



キッズライダー大会(11/27)

久世体育館を会場に第7回キッズライダー大会が開かれました。市内外から約70人が参加し、ペダルのないランニングバイクに乗りコース1周を回る速さを競いました。家族の声援を受け一生懸命走りました。

川柳「祝う」

選:落合川柳会 奥山邦江さん
3月号の兼題は「通う」

今日も無事祝う晩酌二合とす
祝い事あるたび飛び出る諭吉達
友からの賀状届き安堵する
掘り炬燵家族で祝うお正月
傘寿過ぎ祝ってくれる子がまぶし
手作りのおせちで祝う三世代
悪友の祝辞に会場盛り上がり
和やかに家族で祝う年始め
八十の誕生祝嬉しくもあり嬉しくもなし
晩酌が出来る幸せ祝い酒
新春を祝う門出にコップ酒
ちゃんちゃんこ着せる卒寿の祝い酒
花嫁の父親が泣く祝いの日
祝辞の順待つ身に増える酒の量
初春を寿ぐ妻のうす化粧
新春の大空画布に絵描く夢
喜びも悲しみも越え喜寿祝う
〈軸吟〉祝われる傘寿の母は寝たつきり

小谷義孝	マワブラザース	八木順子	古家真紀子	横山とも子	永田寿道	佐藤彰	菊池千江子	今間一歩	岩古房恵	半田 充	美甘栄枝	ふみこ	酔翁	釣り人	行本愼五	瀧上秀子
月田	阿口	柴原	曲り	久世	榎東	上水田	本郷	上河内	蒜山東茅部	久世	蒜山上長田	下方	勝山	久世	久世	落合垂水

邦江

山崎 樹一郎

Yamasaki Juichiro



映画づくりワークショップで
子どもたちと一緒に映画製作



楽しい、面白い時間に
いられたらいいなと思い
ながら映画を作ってます

山崎樹一郎さん(久世)

1978年生まれ。大阪府出身。2006年、真庭に移住し、映画監督をしながらトマト農家として農業に携わる。これまでに『ひかりのおと』『新しき民』などの映画を製作。真庭で映画教育を実践中。

真

MANIWA BITO

庭人

食べ物を作って、映画を作って

最新作『やまぶき』の各国の映画祭への出品・受賞が続く、映画監督の山崎樹一郎さん。「映画を作り始めるときは、テーマは決めません。『やまぶき』に関しては、社会全体から感じた違和感や憤りから、映画を作らねばと思いました」と話します。

学生時代は京都にいて、学生映画祭で仲間と映画を作ったり、学生の作った映画を審査して選んだりしていたそうです。そうしているうちに、なんとなく映画で生きていこうと思うように。就職氷河期だったこともあり、就職するより自分のやりたいことを続けようと思い、映画製作や映画に関わることを考えていたそうです。しかし、なかなかうまくいかず、どうなるんだろうと不安に。そんなとき、「食べ物で自分を作ったら、生きていけるし、その中で映画を作ったら、生きていける」と、その中で映画

画製作も続けられたらいいな」と考え、父親の実家がある真庭に移住し、祖母と暮らしながら農業を始めたそうです。

真庭で映画製作

移住して2年ほど経った頃、しばらく芸術的・文化的な体験をしていないことに、はたと気付いたとのこと。映画の上映会でもやりたいなと思い、勝山で開始。すると、徐々に映画仲間ができて、1本映画を撮ってみようという雰囲気。初めて映画を作る人たちがかりと一緒に短編映画を製作すると、大阪や東京などでイベント公開され評判に。「なんか、やつたらできそうだな、長編映画を撮りたいな」と思うようになったそうです。

真庭で映画を製作することについては、「住んでいる場所の影響はとても大きくて。身近な真庭という場所や人

が映画に反映されるのは多いと思います」と話します。

「子どもが少なくなり、コロナもあって、どんどん社会的に苦しくなるんだろうなと思っていて、そんな社会の中では、芸術や文化は真っ先に切り落とされるものだと思います。でも、そうやっていいのかと。芸術や文化が生活の中にあるというのは、とても豊かなことだと思っし、生きる上で、切実で、重要で、必要で。そういう場所や時間をなんとかキープしたい。応援してもらえたらと思います。『やまぶき』皆さんに見てもらいたいですね」と話してくれました。





健康のススメ



冬の転倒にご用心!

お話：真庭市地域包括支援センター 理学療法士 清水 亮佑さん
☎ TEL 0867-42-1079 (FAX 1305)

冬は夏よりも転倒が増える!?

転倒は冬に増える

あけましておめでとうござい
ます。新年最初の健康のス
スメは『冬の転倒にご用心!』
がテーマです。

この冬の季節は、他の季節
よりも実は、転倒が多いと言
われていることを知っていま
すか。そして、年齢が高くな
るにつれて、重症例になる割
合が高く、太ももの骨の骨折
も冬のほうが多くなると言わ
れています。(※1)

今回は、そんな冬の転倒に
ついて紹介します。

冬の真庭は

北部エリアは雪が降り積も
り、南部エリアは寒い風が吹
き抜けます。そんな真庭の冬、
ここからがご用心ポイントで
す!

なんと、高齢者の転倒の半
分以上が家の中で起きている
と言われています。そして、
さらにその調査によると、家
の中での転倒の内、半分以上
が居間と台所で発生している
と言われています。

②暖房器具の電源 コードに引っかかる



①こたつや布団、 敷物の端につまづく



特にこんなところに「ご用心!」

居間で転倒が多く起きてい
る具体例を紹介します。

冬は、特に重ね着や靴下を
重ね履きする人が多いので、
動きにくくなったり、足裏の
感覚が鈍ったりしやすくなり
ます。このようなことが影響し
て、いつもの動く感覚とのズレ
が起きて転倒につながる可能
性もあるため、注意が必要で
す。暖房器具、衣服の工夫など
で、同じ重ね着でも「動きやす
さ」にも注目していただくと、
とても良いかと思います。

③靴下でフローリングや 畳の上を歩いて滑る



このように、意外なところ
に転倒の原因が潜んでいま
す。致し方ない転倒もありま
すが、対策で回避できるもの
もあります。

対策は?

・敷物の端はめくれないよう
に固定す
る。また
は、滑り
止めマッ
トを敷
く。



カーペット固定テープ

・布団の端は掛け物などで目
立つ色合いにする。

・自分の動く道(動線)をイメー
ジして、
電気コー
ドは壁際
になるよ
うに配線
する。



・滑り止め付きの靴下を履く。
などの対策ができます。



滑り止め靴下

今回、転倒について紹介し
ました。私が所属している日
本理学療法士協会では、今回
の図のような冊子を作成して
います。日々の生活の困りご
となどの参考にしていただい
れば幸いです。ぜひ一度、Q
Rコードを読み取って協会の
ホームページで他の冊子も一
緒にご覧ください。

最後になりましたが、皆さ
ん、今年一年元気に過ごして
参りましょう!! 今年も「健康
のススメ」をよろしく願ひ
いたします。

公益社団法人
日本理学療法士協会
ホームページ▶



ぐふと まにわ 真庭

まちの話題

11月26日と27日の2日間、下湯原温泉ひまわり館で、シカ肉やイノシシ肉といったジビエ料理が味わえる肉フェスと、日にちの語呂に合わせた、いい風呂マルシェが合同開催されました。会場では、ジビエバーガーをはじめジビエ肉を入れた焼きそばやカレー、ラーメンなどを提供する店などが並びました。また子どもたちによるダンスが披露されたり、卵かけご飯の早食い競争が行われたりと、訪れた人を楽しませました。



バーガーや串焼きなど、さまざまなジビエ料理が大集合



早食い競争で熱戦



食欲をそそる香り



さまざまな革製品も販売

11月26日、上水田にある真庭市史跡「荒木山西塚古墳」の発掘調査が始まりました。この古墳は、全長約63㍎の前方後円墳で、真庭市で3番目に大きい古墳です。発掘調査は、北房文化遺産保存会・同志社大学・真庭市などが連携し、市内外から応募のあった参加希望者も加わって行われます。今年度の調査は、古墳の正確な大きさや形状、築造方法の解明などを目的として、3月まで行われる予定です。

北房で古墳の発掘調査開始 荒木山西塚古墳発掘調査



ロマンあふれる発掘調査に胸躍る参加者



コマやけん玉も上手にできるようになったよ

「ありがとう」の交流会
美甘こども園感謝の会
11月25日、美甘こども園で感謝の会が開かれました。日頃からお世話になっている地域の人たちとの交流を通して、園児たちが感謝の気持ちを伝えようと開かれました。感謝の会では、日頃の活動や季節の行事でいつも助けてくれている地域の人たちと、コマやけん玉と一緒に遊び、子どもたちが成長した様子を見てもらいました。さらに、お昼ごはんには園児が育てたサツマイモと一緒に食べ、交流を楽しんでいました。

11/23 未来の仕事見つかった?

勤労感謝の日に、久世地域でキッズマニワークが開かれました。このイベントは、働く事を体験することで進路に役立ててもらうことが目的です。児童たちはさまざまな仕事を楽しく体験していました。



11/27 自然の尊さを伝えたくて

落合シニアミュージカルそらさくらが、3年ぶりの公演で堂々と演じました。メンバーは、本当の豊かさを考える「旭川のどんぶら桃子」と題したミュージカルを通して、持続可能な社会の大切さを呼びかけました。



12/1 よく寝てしっかり食べて元気に

澤文江さん(栗谷)が12月1日に百歳を迎えられました。晴れた日は、散歩を楽しんだり、庭の草取りをしたりすることも。長寿の秘訣は、よく寝て食事をしっかり取り、たまに食前酒をいただくことと教えてくれました。



12/5 花と新聞で日々を楽しむ

入澤きよ子さん(蒜山下長田)が12月5日に百歳を迎えられました。花を生けることが好きで、フラワーアレンジメントが日々の楽しみだそうです。また、新聞を毎日欠かさず読んでいるとのこと。



12/11 師走を元気に駆け抜ける

神庭の滝駅競走大会が3年ぶりに開かれ、47チーム約280人が師走の勝山の町を力走しました。足が思うように動かなくなった人も沿道から温かい声援を受け、次のランナーへたすきをつないでいました。



会場は和やかな温かい雰囲気になりました

12月4日、大津神社と高仙の里よのなつづばきを会場に、よの霜月祭が開かれました。余野地区の伝統行事である、当屋の引継ぎ式や、餅投げを行うかつての霜月祭は、少子高齢化やコロナの影響で一度途絶えましたが、今年、地域内外の人がマルシェやフリーマーケットなどの形で加わった新しい形で、よの霜月祭として復活しました。会場では、子どもも大人も笑顔があふれ、温かい雰囲気に包まれていました。

地域内外の人で作る祭に
よの霜月祭



映画作りの工程の難しさや楽しさを体験

12月3日・4日・11日の3日間、映画監督の山崎樹一郎さんと映画作りのワークショップが開かれました。参加者が映画の内容や撮影方法を考え、今回は「クリスマス」を題材にしたダンスの発表会」をドキュメンタリー映画で作ることに。11日は、勝山文化往来館ひしおで発表会のシーンの撮影を行いました。映画は、山崎監督により制作風景なども加えられ、2月26日に中央図書館で完成披露上映会を予定しています。

みんなで作るダンス映画
まにわ映像カレッジ2022

飛躍、日本から 世界の大宮踊へ



福田神社での踊りの様子

令和4年11月30日午後7時1分。蒜山地域の民俗芸能である大宮踊が、世界に認められた瞬間となりました。

これは、この日モロッコのラバトで開かれたユネスコ（国際連合教育科学文化機関）の政府間委員会で、日本の風流踊（ふりゅうおどり）を、ユネスコ無形文化遺産に登録するという最終決定によるものです。この制度は、世界の無形文化遺産の保護・意識向上を目的に取り組まれており、現在180カ国にわたる1709件が登録されています。

風流踊とは、国の重要無形民俗文化財に指定されている大宮踊を含む、民俗芸能41件で構成されたまとまりで、華やかで人目を引く衣装や持ち物にこだわり、歌やはやしに合わせて踊る、民俗芸能の総称です。今回の登録にあたっては、災いを除き、死者を供



ユネスコ無形文化遺産 風流踊 パンフレット
(全国民俗芸能「風流」保存・振興連合会 制作)

養し、豊作を祈願するなど、日々の暮らしへの人々の祈りが込められており、地域の結びつきや活力の源として大きな役割を果たすものと評価されました。

今後は、今年の6月ごろ、東京都内で開催される、全国民俗芸能「風流」保存・振興連合会の総会で、文化庁主催の認定書伝達式が行われることになっています。



上福田うわはん会 副会長
遠藤 直人さん(蒜山上福田)

登録されて、うれしいし誇らしいです。踊りをする人が少なくなっている中で、伝承していかないといけないという思いがあります。それぞれの地区で、地元の人たちが踊りを引き継いでいくことができれば一番いいですね。



大宮踊保存会 会長
福井 草雄さん(蒜山上長田)

世界の文化遺産のひとつへと認められたことに、保存会一同、大きな喜びを感じています。会員有志と地域住民のみならず、何十年、何百年と続くように、次の世代まで残していけるように、頑張っていきたいと思います。



大宮踊を知るための3冊

真庭市蒜山郷土博物館では、蒜山地域に関する歴史や文化について調査・研究を継続的に進めており、その成果を研究資料集として発行しています。大宮踊に関するものとして現在、3冊が刊行されています。

『蒜山・大宮踊の世界』



平成28年度の企画展「蒜山のこころを踊る」を図録化したものです。大宮踊について、多くの図版を載せるなどして、詳しく解説。また、研究編として、大宮踊研究の歴史や、歴史・民俗的な面から

の研究報告も掲載しています。続刊として今後、『蒜山・大宮踊の技術と資料』（仮題）の発行を計画しています。

『美甘榮枝・シリゲの世界』上・下



シリゲとは、下絵を元に半紙を刃物で切り抜き、踊りの会場に吊るす大提灯に下げる美しい切り絵です。本書は、その第一人者である美甘榮枝さんが長年にわたって制作してきた作品をまとめたものです。

上巻では、美人画と人物画を、下巻では動植物や風景画などを収め、詳しい解説を加えています。

※図録は蒜山郷土博物館などで販売しています。
(発行部数に限りがあります。事前に在庫をご確認ください)

※市内各図書館でも見ることができます。

▶購入・問い合わせ先

蒜山郷土博物館
TEL 0867-66-4667 (FAX4667)



昔の大宮踊の様子(昭和初期)

■大宮踊の起源伝承

大宮踊の発祥は定かではありませんが、19世紀初めに記された資料「諸国風俗御問答」(よこくふうぞくおんといじようこたえ)によれば、すでに大宮踊

と呼ばれ、地域独特な踊りとして広く知られていたようです。

同書には、山中の小堂に住んで踊る妖怪が、大宮(福田神社)の神の神託による踊りで退けられたため、恒例の踊りとなったとあります。また、同神社の手水鉢をめぐる河童との争いで、村人が歌い踊って番をしたという由来も伝わります。いずれにしても、地域で古くから習い親しまれた踊りであったことをうかがわせます。

■保存・伝承への取り組み

地域では、早くから踊りを保存しようという気運が高まり、昭和11年には大宮踊保存

会が誕生。戦時中には風紀肅正による取り締まりにあいながらも、熱心な活動が続けられ、昭和34年3月には岡山県の、平成9年には国の重要無形民俗文化財に指定されました。現在、大宮踊の伝承は、保存会を中心に、地域が一体となつて取り組んでおり、音頭と踊りの練習会をはじめ、小中学校での踊りやシリゲの制作などが行われています。新型コロナウイルス感染症の流行により2年間中止となつた蒜山各地の踊りも、昨年の夏は7カ所で開催されました。今年こそ、平年通りの開催が期待されています。

大宮あをいの大宮踊解説

皆さんはじめまして！
うちは新人蒜山系CGキャラクター、
「大宮あをい」だよ！
大宮踊っていうのは、
蒜山に昔から伝わる盆踊りだよ。
国の重要無形民俗文化財で、
ユネスコの無形文化遺産になった、
すっごい踊りなんよ！
もう少ししたら、うちが実際に
踊ってみた動画を出そう
思ってるから、絶対
観てね！



大宮踊をイメージした
CGキャラクター「大宮あをい」
(画像は津山高等専門学校の学生によるキャラクター原画)

ETHICAL WEDDING & 旅する結婚式

地域の特色やロケーションを活かした結婚式をつくることで、
真庭での縁をつないでいく「MANIWA ブライダルツーリズム」。

地域の魅力を再発見することで、2人の幸せがたくさんの人に広がります。
ゆかりのある場所、品物で、素敵な思い出をつくりませんか。

地元の真庭で
結婚式 or
フォト婚



GREENable HIRUZEN



旧瀬高尋常小学校



木山神社



がいせん桜通り



里山里海交流館 しんびお

思い入れのある場所で

市内の文化施設や屋外など、希望地の相談も可能。地域をよく知る事業者のチームだからこそ実現できるプランがあります。

ゆかりの品をギフトに

地域産品を使った引出物(まにわセレクト)を企画。2人らしさを演出できるほか、地域貢献にもなります。



問い合わせ先

MANIWA ブライダルツーリズム
(一般社団法人 真庭観光局)

TEL : 0867-45-7111

www.maniwa.or.jp

真庭観光 WEB

検索

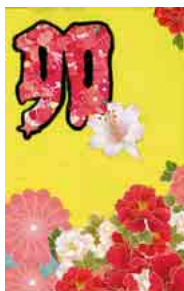


プランニング

まにわブライダルプロジェクト

「ETHICAL WEDDING@GREENable HIRUZEN」 モニタープラン予約受付中
特別価格 / 275,000 円税込 (衣装・美容・写真撮影、司会、音響、会場使用料)

新しいことにチャレンジする人の、緊張感と、それ以上にわくわくしているのが伝わってくる、いい顔。女性のための農業機械研修会の取材でも、そんな顔にたくさん出会いました。どきどきすると言いながらも、楽しそうなお姿を見て、私も何か新しいことに挑戦してみようかなと思えました。出会う人たちから元気をいただいて、新年も広報紙づくりをがんばります。井上



▲PN ホットコーヒーさん

年末を迎えると、毎年思うことがあります。来年こそは、余裕のある1年にしよう。今回は、確実に。落ち着いて過ごす1年にしよう。そう思うものの、実現できないまま年末が来てしまします。しかし、今回ばかりは一味違います。来年こそは余裕を持って過ごします。あれ、これって、毎年思っていることと同じなのでは…

村松

まにわがスキッ!!
編集後記